ねんきんだより Pensions News

年金生活者支援給付金制度について

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

受け取りには請求書の提出が必要です。

○対象者　老齢基礎年金受給者
要件　以下の要件をすべて満たしていること
・６５歳以上であること。
・世帯員全員の町民税が非課税となっていること。
・前年の年金収入額とその他所得額の合計が９０９,０００円以下であること。

○対象者　障害基礎年金・遺族基礎年金受給者
要件　前年の所得額が「４,７９４,０００円＋扶養数×３８万円」以下であること。

請求手続き
○新たに年金生活者支援給付金を受け取りの対象になるかたには、日本年金機構から９月初旬頃から通知が送られています。同封のはがきに記入し提出してください。
○年金を受給しはじめるかたは、年金の請求手続きと併せて年金事務所または市区町村で請求手続きをしてください。

給付金専用ダイヤル
☎０５７０－０５－４０９２（ナビダイヤル）

問合せ　太田年金事務所 ☎４９－３７１６

消費トラブルにご注意！

オーディションを受けたら…高額なマネジメント契約に

【事例】
SNSで芸能事務所のオーディションの広告を見た。合格後レッスン費用不要、最短１週間で現場デビューとのことだったので応募した。事務所に行くとオーディションというより個別面談という感じだったが合格できた。すると事業者から「専属契約には１年間のマネジメント料約４５万円が必要。今すぐ支払って」と言われた。高額な支払いが必要とは聞いていなかったので驚き、学生で支払えないと伝えると、消費者金融で借り入れるように勧められ、言われるままにインターネットで借り入れてしまった。（当事者：大学生）

【ひとこと助言】
芸能人になるためオーディションを受けに行ったところ、高額なマネジメントなどの契約を結ばされたなどの相談が寄せられています。支払った費用は後で回収できるなどと言われて契約しても、実際にはきちんとしたレッスンが受けられなかったり仕事を紹介してもらえなかったりするなどのトラブルもあります。その場では契約せず、具体的な活動内容やサポート体制、さらなる費用負担の有無、解約条件など契約内容をよく確認しましょう。

クレジット契約や借金をしてでも契約するよう勧めてくる事業者もいます。契約しても必ず仕事や報酬につながるとは限りません。家族や周囲の人に相談するなど慎重な判断を心がけましょう。

少しでも不安に思ったら、消費生活センターにご相談ください。

相談は消費生活センターまで　☎８２－７８３０（ナヤミナシ）

休日当番医

期日	内科系		外科系	耳鼻科
10月５日(日)	蜂谷病院 ６３－０８８８	藤原医院 ８８－７７９７	館林医院 ７４－２１１２	なるしま耳鼻咽喉科クリニック ７６－７６４０
10月12日(日)	後藤内科医院 ７２－０１３４	こやなぎ小児科※ ８０－２２２０	館林市夜間急病診療所 ７３－２３１３	－
10月13日(月)	寺内医院 ８８－１５１１	堀越医院 ７３－４１５１	慶友整形外科病院 ４９－９０００	－
10月19日(日)	福田ペインクリニック ８４－１２３３	うえの医院 ７２－３３３０	澤田皮膚外科 ７０－７７０３	川田耳鼻咽喉科医院 ７２－３３１４
10月26日(日)	ましも内科・胃腸科 ６２－２０２５	つつじのさと内科医院 ５０－１６５３	小曽根整形外科 ７２－７７０７	－
11月２日(日)	高橋クリニック ７５－７７７２	阿部医院 ６２－５４２８	堀井乳腺外科クリニック ５５－２１００	川村耳鼻咽喉科医院 ７２－１３３７
11月３日(月)	大泉町泌尿器科内科 ６３－７８００	横田医院 ７２－０２５５	田沼整形外科医院 ８８－９２２３	－
11月９日(日)	館林記念病院 ７２－３１５５	小西医院 ８６－２２６１	館林市夜間急病診療所 ７３－２３１３	－

歯科	
館林邑楽歯科保健医療センター ７３－８８１８ 午前９時～正午	◆緊急　公立館林厚生病院（内科系・外科系）☎７２－３１４０ ◆夜間　館林市夜間急病診療所（内科・小児科）午後７時～10時（日・祝、年末年始除く） ☎７３－２３１３（要受診前電話連絡）

●診療時間は、午前９時～午後５時（ただし、耳鼻科の診療時間は、午前９時～午後１時）　●内科系の※は、小児科のみとなります。

Face フェイス

10月26日(日)、板倉町で初開催！ クラシックカーフェスで町おこし

黒川　秀幸さん

くろかわ　ひでゆき
岩田在住

岩田育成会会長や町子ども会育成会連絡協議会理事などを務められ、現在は青少年育成推進委員として地域での活動を続けられています。

商工フェスタと同時開催
第１回イタクラマチ★クラシックカーフェス
期日　10月26日(日)
時間　午前10時～午後３時
場所　役場駐車場

レポーター
広報編集委員
須藤一洋（すどうかずひろ）

フェスでクラシックカー好きに

高校生の頃からバイクや車に興味を持ったという黒川さん。免許を取得してからはドライブするだけでなく、自身でメンテナンスをしたり、カスタムをしたりと楽しんでいました。一番の愛車は27年前に購入したＴＣＲと呼ばれるトヨタの初代エスティマ、ほかにも３台エスティマを所有しているそうです。お父様も車好きで、いすゞベレットをレストアしていて、一緒にクラシックカーフェスに参加したのが、クラシックカーが好きになったきっかけとのこと。東北や関西のイベントにも参加する中で車を愛する仲間も増えていき、板倉町でもクラシックカーフェスを自分自身で開催してみたい気持ちが芽生えたそうです。

町でクラシックカーフェス

板倉町をたくさんのかたに知ってもらいたい、クラシックカーで町おこしがしたいとの思いと、町制施行70周年の節目に開催したいことから、４月から行動を始めたそうです。車仲間はいますがそれぞれ仕事もあり、町や商工会との交渉、ポスターの発注と掲示依頼、ＳＮＳで情報発信など、ほとんど１人で進めてきました。情熱と努力、そして地域での活動が結んだ人とのつながりの結果が、10月26日(日)に役場駐車場で開催されるイタクラマチ★クラッシクカーフェスです。

まずは第１回を無事に終えること

第１回となるイタクラマチ★クラシックカーフェスですが、今後の展望を伺うと「まず第１回を無事に終わらせること。次はまだ具体的に考えていないが、また要望があればぜひ開催したい」と話してくれました。町に多くのかたが訪れてほしいと考え、行動される姿勢に感銘を受けました。皆さんもぜひ、黒川さんの思いとクラシックカーの魅力が詰まったフェスに足を運んでみませんか。